

かんきつをもっと面白く  
柑橘ソムリエ愛媛

学んで、楽しむ。  
かんきつと宇和島のこと。



柑橘ソムリエ愛媛は、かんきつ農家の二宮新治さんが、かんきつの面白さを広く伝えるため、同世代の農家らと2015年に設立したNPO団体です。2020年秋には柑橘ソムリエライセンス制度をスタートし、愛媛のほか和歌山、鹿児島、神奈川など、かんきつが盛んな地を中心に講座を開催してきました。受講生は北海道から沖縄まで全国からやって来ていて、年齢は10〜70代、職業もさまざまです。現在、講座は10期を数え、有資格者は約200人となる見込みです。

柑橘ソムリエになると、ソムリエ同士の交流会や園地研修などに参加できるほか、それぞれの活動でソムリエとして存分にかんきつを語る事ができます。「活動を続けてきた結果、予想以上の広がりを見せている」と二宮さんは笑顔を見せます。

また、講座や見学などで産地を楽しんでもらえるのもやりがいだと言います。「今秋に久しぶりに宇和島での講座開催を予定しているので、宇和島の人にぜひ受講してもらって、全国の仲間たちや、まだ知らない宇和島の面白さを知ってほしい」と期待を込めて話してくれました。